



カタカタ通信

第28号

「知ってる？水生昆虫2」

2022年6月27日



コガムシ

6月下旬になり、様々な水生昆虫を観察できる季節になってきました。水生昆虫シリーズ2回目の今回は「コガムシ」についてご紹介します。

コガムシは、コウチュウ目ガムシ科に分類されます。同じコウチュウ目のゲンゴロウと似ていますが、ガムシの仲間です。ガムシは、漢字だと牙虫と書き、腹部にある突き出た棘が名前の由来となっているそうです。コガムシの成虫の大きさは16～18mm、黒色の楕円形が特徴で、鴻巣市内の田んぼにも生息しています。腹面に空気を溜めているため、水中で観察すると腹面がキラキラして見えます。勝手に田んぼの中に入ることはできないですが、外から覗いてみると見かけることができるかもしれません。



腹面に空気を溜めています



コガムシの撮影中にどうしても映りこお

ハイイロゲンゴロウ

天空の里 鴻巣市コウノトリ野生復帰センター

飼育担当：佐藤